



日口交流

発行 : 特定非営利活動法人 日口交流協会
E-mail: nichiro@nichiro.org
Home Page: http://www.nichiro.org
〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-14麻布台マンション401号
Tel : 03 (5563) 0626 Fax : 03 (5563) 0752



創立50周年を迎えた『日口交流協会』

服部 文男

○50年の歩み

当協会は、1965年(昭和40年)に「日ソ交流協会」として設立、初代会長に尾張徳川家当主の徳川義親氏が就任した。1977年、2代目会長に早稲田大学総長の時子山常三郎氏、1979年、3代目会長に江守栄作氏(東京都アイスホッケー連盟会長)、1981年、4代目会長に加藤琢治氏(日魯漁業社長)、1986年、5代目会長に日本学術会議会長・参議院議員の伏見康治氏が務めた。

1991年のソ連邦解体によるソ連邦からロシア連邦の変化に対応し、1993年8月「日口交流協会」に改称。1999年、6代目会長に東北大学総長・首都大学東京学長の西澤潤一氏が就任した。2000年8月、特定非営利活動促進法(NPO法)に依る「特定非営利活動法人・日口交流協会」を設立。2001年、7代目会長に大道寺小三郎氏(みちのく銀行会長)、2006年、8代目の現会長に元東京大学総長・元文部大臣の有馬朗人氏が就任、これらの歴代の会長より50年間、積極的な交流活動を続けています。活動内容については、冊子「日口交流協会50年の歩み」をご覧ください。

○創立50周年記念パーティーを開催

今年50周年を迎えた当協会は、6月5日東京・千代田区の学士会館にて「NPO日口交流協会創立50周年記念パーティー」を内堀事務局長の司会により18時ご開催。服部専務理事の開会の辞に続き、在日ロシア連邦大使館付属学校「ロシヤンカ」の皆さんに歌と踊りを披露していただいた。歌はロシアの懐かしい歌に加え日本の童謡も日本語で歌ってくれました。

主催者有馬会長からの挨拶では、50年間、在日ロシア連邦大使館、日本国外務省、関係諸団体のご協力の上に当協会会員などの温かいご支援の賜物と感謝の意を述べられた。また、政治



有馬会長とアフアナシェフ大使

的な日ロ関係は難しい問題があるが、私達が進める日ロ民間交流は文化や科学・技術等の交流を通して両国市民の相互の理解、親善及び互恵を図るため一層重要な時代であり、引き続き皆様のご支援、ご協力をお願いされた。

来賓挨拶は、在日ロシア連邦大使館・アフアナシェフ特命全権大使より温かご祝辞と記念の祝辞状を有馬会長に手渡された。また、日本・ロシア協会前理事長の白眞勲参議院議員からもご祝辞を頂いた。続いて乾杯を在日ロシア連邦通商代表部・エゴロフ主席代表の音頭により開宴した。ご参加の皆様は特にロシアに関係深い方々であり、日頃の懇親を深められた。中締めは当協会朝妻副会長の挨拶により、これからの日ロ交流の一層の発展へのご支援とご臨席の御礼によりお開きとなった。

この度の創立50周年記念パーティーでは在日ロシア連邦大使館と当協会全役員のご協力に対し、この紙面をお借りし、厚く御礼申し上げます。

○次世代につなぐ日ロ民間交流を

当協会は政治的な背景に左右されずに50年間、日ロの交流活動を進めてきた。近年ではロシアの各都市で日本の伝統文化である着物、茶道、いけばな等を紹介し市民レベルでの深い交流を行っている。国内ではロシア関連の講演会やセミナーを開催、ロシアの知識や理解を高めている。また、パーベキュー大会、ハイキング、バスツアー等の楽しい企画に多くのロシアの方々が参加し、日ロの友好な絆を結んでいっている。

これらの活動に両国の若い人達も少しずつ参加者が増えていることを大切に、次世代につなぐ日ロ民間交流が50年を節目に更に発展することを祈念したい。(専務理事)



祝辞状